

わくわく・ドキドキ
われらは愉快的探検隊！

たじけん通信 '21夏号

発行/2021年7月1日(季刊) 発行者/特定非営利活動法人但馬自然史研究所 〒669-6201 兵庫県豊岡市竹野町竹野1500-2
HP/https://www.tajimashizenshi.com/home E-mail/tajimashizenshi@gmail.com

春～夏のワンパク活動大特集！

ビオトープは楽し～い！

ーフレンズ大活躍(5/23)ー



新型コロナウイルスの拡大による緊急事態宣言で4月、5月のプログラムが中止に…。やっと、今年はビオトープ活動からスタートしました！

“ビオトープフレンズ”一行は竹野の八王子ビオトープにて、草刈りに午前一杯、汗をかく。

この3月に宇日のヤマアカガエル(幼生)を八王子の池に移して助けたばかり。初夏の今回はモリアオガエルを見つけて大はしゃぎ。



お昼はイノシカ・カレーを食べて元気を回復すると午後は宇日(うい)に移動してまだ手付かずのビオトープへ。

八王子と宇日の2つのビオトープで今年は楽しさ倍増。ビオトープフレンズは毎月活動予定でただ今絶賛募集中です！



八王子ビオトープ



森にこだます！鳥の歌声♪

ー野鳥の音楽会(6/5)ー

大荒れだった翌日、夏鳥たちの歌声を聴きに香美町は兎和野高原へ遠征！

木々の上からこだます声にジッと聴き耳をたてて…。「ツツピーツツピー」「つきひほしホイホイホイ」鳴き声を“聞きなす”業を教えてもらうと？「わかった！」

この日は25種の鳥を確認。自分で作ったパードコールで今度はわが家に呼んでみる？



磯の生き物！

グルメ三昧！

ー春の磯観察会(6/13)ー

2度も延期してやっと開催できた磯観察。宇日の磯にやってきて、生き物観察と海藻採取にトライしました！

人気者はアメフラシ。紫色のインクを出すも「あった！」背中小さな貝を確認。アイドルはドチザメ。「ガラガラしとる！」クネクネ泳いで愛嬌振りまく。

ワカメにムカデノリにウミゾウメンは食材に。ウミウチワに熱湯かけるとパツと緑に！海藻たちが地球いっぱいの酸素を供給してくれていることを確かめました。

お昼は「がぞう汁」。カメノテやムラサキインコガイを地元では「がぞう」と呼んで食べます。見た目と違っておいしい！



とカメノテ大評判。最後は地区にはびこる外来のダンドボロギクも駆除して、海満喫の一日でした。

所長の生き物大好き

第1回 アメフラシ

ワカメを食べるアメフラシ

海水がぬるんできた。宇日のタイドプールでまず目につくのがアメフラシ。プニプニして人気だが、貝の仲間だと聞くとたいへい驚く。竹野では「インク出し」の名。触れると警戒して紫色の汁を派手に分泌するのでこの名がある。みるみるひろがる紫色を雨雲に見立て「雨降らし」と命名された。隠岐では「べこ」と呼ばれて甘辛く煮て食用にされる。気にはなるが未体験。



研究員コラム

山本 一幸 研究員
(通称;いっこうさん)



高校の生物部からクモの研究をするようになり、いつの間にか、45年！一途にクモ、だけでなく、しょっちゅう色んな生き物に浮気してます。最近は山ばかり行ってます！

新温泉町久斗山在住
西但馬の自然を守る会



やみズナラなどの広葉樹に囲まれ、新緑や秋の紅葉シーズンは特に見応えあり！

夏のクールスポット

猿壺(中津川)の滝(新温泉町)

扇ノ山山麓、新温泉町の岸田川源流にある滝。滝マニアも注目し落差は5mほど。岩盤の段差を流れ落ちる水流を横アングルで撮影できるのが魅力。県道から谷沿いを50mほど入ると、趣のある姿が目に見え込む。周囲はサワグルミやミズナラなどの広葉樹に囲まれ、新緑や秋の紅葉シーズンは特に見応えあり！

葉っぱの伝統行事 —かしわもちを作って 食べよう(6/20)—

とことん葉っぱにこだわり、メインは柏餅作りのイベント。まずは「葉っぱハイキング」で野生のミントやスイバをかじったり、サンショウの葉をかいたり...



畑と田んぼを歩いてコースは山へ。「サンキラ見つけ！」地元で節句に使われるサルトリイバラの葉っぱを採取。丸い葉っぱを選び取り見取り。峠を超えて見つけたカシワの木。今年は大きな葉をいっぱいゲットしました。



お昼の後は本日のメイン柏餅作り。上新粉を練って蒸して、またこねて。あんこをはさんで葉っぱで包んで蒸しあがり！「おいしい！」できたては最高。でっかいのやツツジの花びら付きや。今年も大満足な柏餅！



たじけん紹介 1



但馬自然史研究所
非営利団体

たじけんのジオカヌー

ピオトープフレンズ



○NPO法人但馬自然史研究所→“たじけん”はこんなところ...

兵庫県の但馬で多様な生き物の調査活動や春夏秋冬の自然体験活動を通じ、自然とともに生きる楽しさを将来に伝え残そうと2015年に設立。(理事長 本庄四郎)

○主な活動

- 1 生物調査... 竹野町宇日周辺、竹野川、但馬各地の希少生物などを調査
- 2 環境体験... ジオカヌー、スノーケリング、ピオトープフレンズ(新)
- 3 環境教育イベント... こども夢基金助成活動(磯観察、森観察、キャンプなど)
- 4 情報発信... フェイスブック、ウェブサイト(HP、YOUTUBE、ツイッター、ほか)
(ほかにもいろいろ活動してます！残りは次の機会に)

○研究員...各種生物の専門家、自然や手仕事大好き、但馬大好き人間...

○わたしたちの活動拠点 ①

「自然史研究所」豊岡市竹野町

- ・JR竹野駅前通り
- ・イベント会場でもあり、事務所でもあり、みんなの活動・制作・遊びの拠点
- ・2階には生き物や自然の読み物、絵本がいろいろ

わたしたちと一緒に活動してみませんか
研究員随時募集中！

たじけんホームページ⇒



大きなケヤキが目印

たじけん 7月~9月予定

- 7月 18日(日) ヒトデ観察会
- 7月 25日(日) ピオトープフレンズ
- 8月 18日~20日(水)~(金) 夏キャンプ
- 8月 22日(日) ピオトープフレンズ
- 9月 18日(土) 鳴く虫音楽会
- 9月 19日(日) ピオトープフレンズ



去年の夏キャンプ



ジオカヌー、スノーケリング 夏の予約受付中

